

新潟県事業系食品ロス削減オンラインセミナー

# フードバンクと連携した 食品ロス削減について

【事業紹介】

NPO法人新潟県フードバンク推進協議会

事務局長 小林 淳

# 新潟県フードバンク推進協議会について

- ▶ 2020年4月 新潟県内10団体のフードバンクが連携して発足
- ▶ 2020年4月 子どもの未来応援プロジェクト始動
- ▶ 2021年3月 ひとり親家庭等生活困窮世帯登録数 3,500世帯
- ▶ 2022年3月 ひとり親家庭等生活困窮世帯登録数 5,000世帯
- ▶ 2023年3月 ひとり親家庭等生活困窮世帯登録数 7,000世帯
- ▶ 2024年3月 ひとり親家庭等生活困窮世帯登録数 8,500世帯
- ▶ 2024年3月 2023年度年間取扱い食品量 約 1,500トン
- ▶ 2024年6月 新潟県内のフードバンク活動団体 26団体
- ▶ 2024年9月 ひとり親家庭等生活困窮世帯登録数 10,000世帯
- ▶ 2025年2月 NPO法人化
- ▶ 2025年9月 今年度上半期取扱い食品量 約 600トン
- ▶ 2025年10月 新潟県内のフードバンク活動団体 30団体
- ▶ 2025年10月 北陸四県ひとり親家庭等登録数 約 14,000世帯

# 新潟

新潟総局  
〒951-8133  
新潟市中央区西川町1-47-2  
☎ 025-258-2151  
fax 025-258-2155  
mail niigata@sasahi.com

長岡支局  
〒952-0061  
新潟市城内町3-3-1  
☎ 0258-26-1234

上越支局  
〒943-0805  
上越市水田2-1-1  
上越セントラルビル5階  
☎ 025-526-6333  
佐渡 ☎ 0259-27-2616  
佐和田 ☎ 0257-22-2655

## 困窮家庭を救え 食材提供急ぐ



記者会見する県フードバンク連絡協議会のメンバーら。県庁

4月27日に10団体でつくる県フードバンク連絡協議会が県庁で記者会見し、発表した。「子どもの未来応援プロジェクト」と銘打ち、協議会のウェブサイト(<https://niigata-fbc.org/>)や、電話・FACore/や、電話・FACore/

### 新型コロナ

### 県内フードバンク10団体 初連携

新型コロナウイルスの影響で収入が減るなどし、子どものいる困窮家庭が進み込まれている。そんな現状を受け、県内のフードバンク10団体が初めて連携し、主に一人親家庭に迅速に食料品などを届ける緊急対策に乗り出す。自殺や家庭内暴力(DV)に発展しかねないとの危機感が背景にある。

### 生活保護受けていない一人親世帯に

X(平日のみ、0256・34・8960)で食材提供の希望を募る。協議会のボランティアが電話で状況を聞き取り、必要な食料や日用品、消毒液などを宅配便で送るといふ。

プロジェクトは5月7日から9月30日まで。対象は原則として生活保護を受け

### 相次ぐ相談 状況深刻

#### 視点

緊急対策に乗り出す背景には、困窮家庭が深刻な状況に置かれているという危機感がある。

勤め先の飲食店に客が来なくなつて解雇された、週4日の仕事は3日に減つて収入が大きく減った。フードバンクには日々、そんな一人親や、アルバイトが減つて生活が立ちゆかなくなつた専門学校生などからの相談が相次いでいる。

県内のフードバンクはこれまで別々に活動していたが、コロナの影響が広がるにつれ相談が増加。4月に新潟、五泉、三条、長岡、柏崎、新発田、加茂、上越、見附、村上各市に拠点を持つ団体でつくる連絡協議会を発足した。協議会長の高見優・フードバンクにいたが理事長は「今まで各団体の支援を受けていない人にもつながりたい」と話す。

フードバンクしたのはの士田雅穂副代表は記者会見で、「今後影響がどこまで続くのか見えず、親は皆、強い不安を抱えている」と指摘した。

子のいる家庭には、長引く休校の影響ものしかかかると、給食が出ない分食費がかさみ、子どもとずっと一緒に過ごすことでストレスもたまる。高見協議会長は、「DVや自殺につながるかねない」と話し、相談を呼びかけている。

(高見行人)

食べる幸せをみんなで分かち合う  
**子どもの未来  
応援プロジェクト**



新潟県版

ひとり親  
家庭等のこどもへ

# 食料品などを 無償提供

対象 妊産婦  
未成年(0~18歳未満)  
大学生・専門学校生

## 3つの安心

あんしん 1 提供品は全て無料  
登録料・会費なし

あんしん 2 個人情報保護  
秘密厳守します

あんしん 3 地域毎に窓口を  
コーディネート

## 3つの 利用ステップ

ステップ 1

まずはLINE  
公式アカウントを  
友だちに追加



ステップ 2

配信される  
支援情報を  
チェック



ステップ 3

最寄りの  
支援団体を通じて  
食料品などを  
受取



※お住いの地域や  
支援団体によって対象や  
条件が異なります。  
詳しくはご利用を希望する  
窓口でご確認ください。

裏面もご覧ください ▶▶▶

### ～たすけま、食でつなぐ未来～ 子どもの未来 応援プロジェクト



企業や団体、商家や個人から無償で寄贈された  
食料品等を、それらを必要とするひとり親家庭等の  
こどもへ無料で提供する取り組みです。

主催：北陸フードバンク推進協議会

共催：福井県フードバンク連絡会  
認定NPO法人いしかわフードバンク・ネット  
NPO法人フードバンクとやま  
NPO法人新潟県フードバンク推進協議会

【子どもの未来応援プロジェクト事務局】  
〒955-0861 新潟県三条市北新保1-20-18 e-mail:info@niigata-fblc.org  
tel&fax.0256-34-8960(受付:月~金/9:00~18:00)

## 子どもの未来応援プロジェクトの

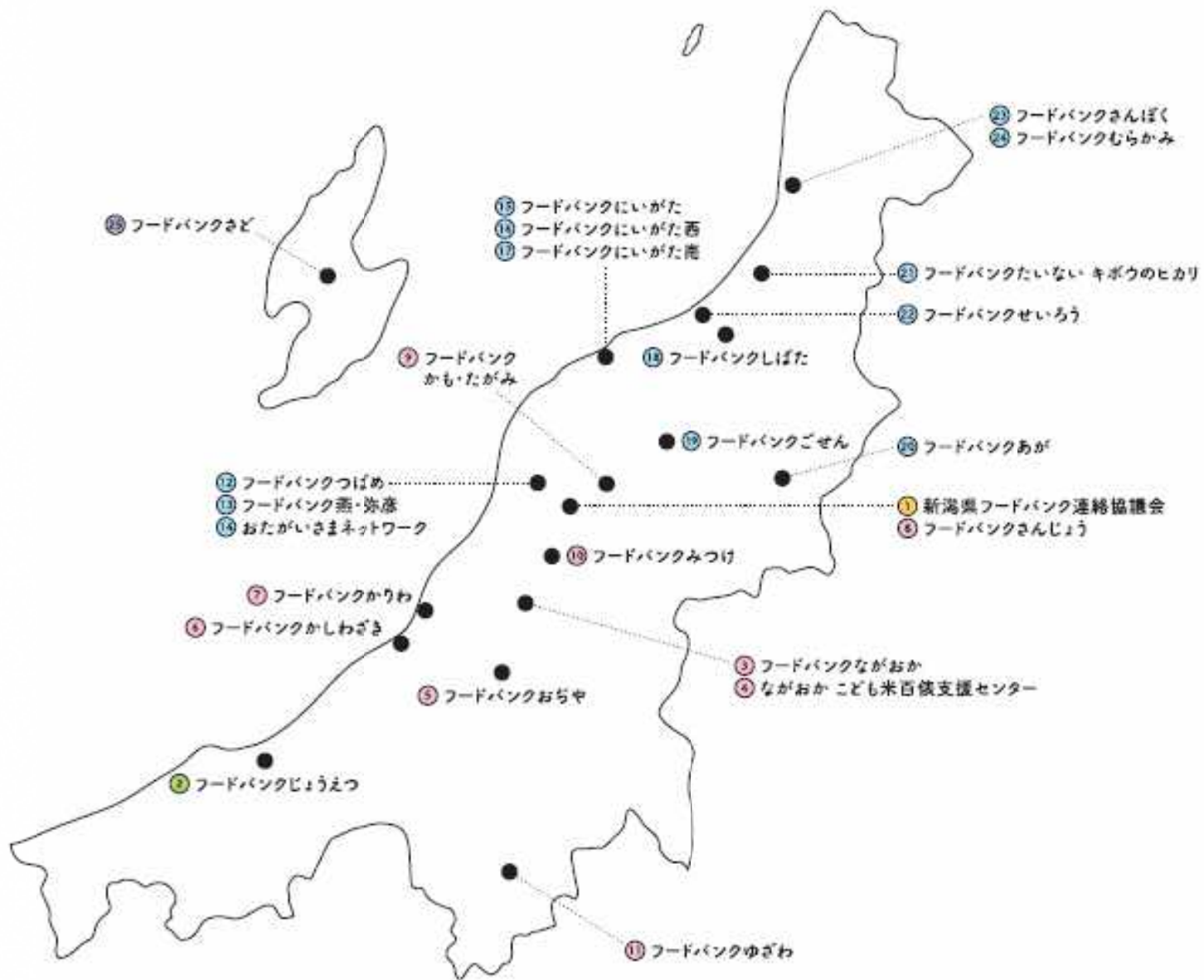
LINE公式アカウントに登録して様々な情報にアクセスしよう!

<p>赤ちゃん便</p>	<p>食料品・お弁当</p>	<p>日用品・衛生用品</p>
<p>文房具・部活用品</p>	<p>絵本・児童書</p>	<p>サンタプロジェクト</p>
<p>体験活動・学習支援</p>	<p>こども食堂・居場所</p>	<p>不登校・発達障害</p>
<p>リスケリング・就労</p>	<p>SNS相談・サロン</p>	<p>お役立ち情報</p>

お出かけ・学び・体験が見つかるPeatix(ピーティックス)  
アカウントを作ってフードバントリーやイベント参加等の  
チケットを申込み!

新規アカウントの作成はコチラから ▶





# 寄贈食品受入向上の取り組み

- ▶ 輸配送車両の拡充
- ▶ 食品一時保管倉庫の拡充
- ▶ フォークリフトの設置
- ▶ 業務用冷凍冷蔵庫の設備
- ▶ 冷凍車の設備
- ▶ 構成フードバンク活動団体間の連携強化
- ▶ 行政や企業、団体や学校、報道機関を通じた理解普及

## スピーディーな食品提供の工夫

- ▶ 北陸四県フードバンク活動団体での分配
- ▶ LINE公式アカウント子どもの未来応援プロジェクトでの配信
- ▶ 多様な提供手法の実施（戸別配達・フードパントリー・宅配便等）

# たすけ愛食でつなく未来 /

## フードドライブ

～食品ロスを減らそう～



### 「フードドライブって どういう意味？」

「もったいない」を「ありがとう」へ。

フードドライブとは、food(食べ物)+drive(運動)で「食べ物を集める運動」という意味。家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや福祉団体などに寄付するボランティア活動です。

### 「食品ロスとは？」

本来食べられるのに捨てられてしまう食品。

日本では、年間2,402万トンの食品廃棄物等が出されています。このうち、まだ食べられるのに捨てられる食品(食品ロス)の量は年間523万トン。(令和3年度推計値)大切な資源の有効活用や環境負荷への配慮から食品ロスを減らす必要があります。

### 「フードバンクって 何をやるの？」

食べる幸せを届けます。

まだ美味しく食べられるのに廃棄されている食べ物がたくさんあります。その一方で、その日の食べ物にも困っている人達がたくさんいます。フードバンクはその両方をつなぐ。個人や企業の方からまだ食べられるのに不要になった食品を無償で受け取り、それらが必要な人達のもとへ無償でお届けします。

### 「日本の食品ロスの現状」

日本の食品廃棄等は

年間 **2,402万トン**<sup>※1</sup>

うち食品ロスは **523万トン**<sup>※2</sup>

※1 飼料等として有効で取引されるものや、脱水等による減量分を含む  
※2 令和3年度推計(農林水産省・環境省)

年間1人当たりの食品ロス量は **42kg**

毎日おにぎり1個分 **144g** の食べ物を捨てている計算

食品ロスの内訳

事業系 **279万トン(53%)**

家庭系 **244万トン(47%)**

食品ロスの約半分は **家庭から**

食料の家計負担は大きい

●食料が消費支出の **4分の1以上** を占めている  
(総務省「家計調査(2022年)」)

深刻な子どもの貧困

●子どもの貧困は **7人に1人** と依然として高水準  
(厚生労働省「2018年 国民生活基準調査」)

「世界では」

世界の食料廃棄の状況

●食料廃棄量は年間 **約13億トン**  
●人の消費のために生産された食料のおよそ **3分の1を廃棄**  
(国連食糧農業機関(FAO)「世界の食料ロスと食料廃棄(2011年)」)

深刻な飢えや栄養不良

●飢えや栄養で苦しんでいる人々は **約7.7億人**  
●5歳未満の発育障害は **約1.5億人**  
(国連食糧農業機関(FAO)「The STATE OF SECURITY AND NUTRITION IN THE WORLD(2022年)」)



全国13カ所で実施され、新潟県内では初めての食支援のしくみ

(※2024年3月現在)

## 新潟コミュニティフリッジについて

新潟コミュニティフリッジ(公共冷蔵庫)は、食料品・日用品の支援を必要とする親子が、時間や人目を気にせず利用できる食支援の仕組みです。無人運営のため、いつでも都合がいい時間に食料品や日用品を取りに行けます。利用できるのは新潟県在住の18歳未満の子がいる家庭で、生活保護や児童扶養手当を受給、もしくは相当水準収入の世帯が原則対象となります。



### コミュニティフリッジのしくみ



新潟コミュニティフリッジに関する詳しい情報は公式ホームページをご覧ください。

公式ホームページ 新潟コミュニティフリッジ 電話番号 **0256-46-8805**  
対応時間: 9:00~18:00 月曜定休  
(定休日・年末年始・夏季休業除く)

公式ホームページ 運営本部(フードバンクつばめ) 電話番号 **0256-63-3055**  
対応時間: 9:00~18:00 (土日祝・年末年始・夏季休業除く)

### 食品寄付 Q & A

Q1. 寄付する食品はどのように渡したらいいですか?  
数量や保管方法等ご相談のうえ、下記住所宛てに配送してください。少量からでも大歓迎です。配送経費はご負担をお願いします。

Q2. 生鮮食品、冷蔵・冷凍食品も寄付できますか?  
はい。当団体では業務用冷蔵庫・冷凍庫を完備しておりますので安心してご提供ください。

Q3. 寄付食品・輸送経費の損金算入はできますか?  
はい。事前の合意書締結と、認定NPO法人での受入手続きを踏むことで可能になります。

その他不明な点は、新潟コミュニティフリッジまでお電話にてご確認ください。

## 新潟コミュニティフリッジ

〒959-1258  
新潟県燕市仲町 3-10-1 1階裏手  
駐車場有

運営: 特定非営利活動法人  
フードバンクつばめ  
協力: 新潟県フードバンク連絡協議会



# フードバンク第三世代

- ▶ きびしい生活環境にあるひとり親家庭等への直接的な食支援を通して、孤立した被支援者の「悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る」ことを図るゲートキーパーとして機能するとともに、行政の施策や企業の社会貢献活動、地域コミュニティやNPO等のボランティア活動など、多様な取り組みの協働を促進する中間支援組織として機能するフードバンク第三世代へと進化。



あしながサンタ2024

子どもの未来  
応援プロジェクト

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



～誰ひとり取り残されない～

北陸四県(福井・石川・富山・新潟)連携プロジェクト 新潟県版

きびしい境遇にある子どもに笑顔とエールを

# 今年、あなたも あしなが サンタ さんに。



長期化したコロナ禍や物価高騰の影響などで社会的孤立や経済的困難を抱えるひとり親家庭、被災により未だきびしい境遇にある北陸四県の子どもたちに家族団らんを彩るクリスマスケーキを贈ります。



志金目標額  
1,000万円  
クリスマスケーキ  
3,200個

### あしながサンタさんに成る方

#### ①クラウドファンディングでの協力

- 「あしながサンタ2024」で検索 or 右記QRコードから
- 受付期間: 2024年11月6日(水)～12月20日(金) 23:00まで
- ※活動状況は随時RE ADV FORクラウドファンページでご報告します



#### ②寄付口座振込での協力

- 新潟県労働金庫 本店 普通預金 口座番号: 5747606
- 名義: ニイガタコドモミライキキョ (にいがたこども未来基金 代表 内山勇人)
- 受付期間: 2024年11月6日(水)～通年
- ※領収書発行希望の方はメールで送付者情報[住所/氏名(団体名)/電話番号/振込日/振込額/振込名義(本人以外の場合)]を送信(匿名での寄付希望の方は不要)



### クリスマスケーキ プレゼントにご応募の方

対象: 新潟県内のひとり親家庭等の方

#### 申込方法(抽選)

- ①子どもの未来応援プロジェクト LINE公式アカウントに登録 [https://lin.ee/OrZ8Jyt]
- ②メニューの「クリスマスケーキ応募」をタップし、必要事項を送信



あしながサンタ2024事務局  
tel&fax. 0256-34-8960 e-mail. cake@santa.kids  
〒955-0861 新潟県三泉市北新保1-20-18

主催: 北陸フードバンク推進協議会  
協成団体: 福井県フードバンク連絡会、フードバンクとやま、いしかわフードバンク・ネット、新潟県フードバンク連絡協議会





# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

**1** 貧困をなくそう

**2** 飢餓をゼロに

**3** すべての人に健康と福祉を

**4** 質の高い教育をみんなに

**5** ジェンダー平等を実現しよう

**6** 安全な水とトイレを世界中に

**7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに

**8** 働きがいも経済成長も

**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう

**10** 人や国の不平等をなくそう

**11** 住み続けられるまちづくりを

**12** つくる責任つかう責任

**13** 気候変動に具体的な対策を

**14** 海の豊かさを守ろう

**15** 陸の豊かさも守ろう

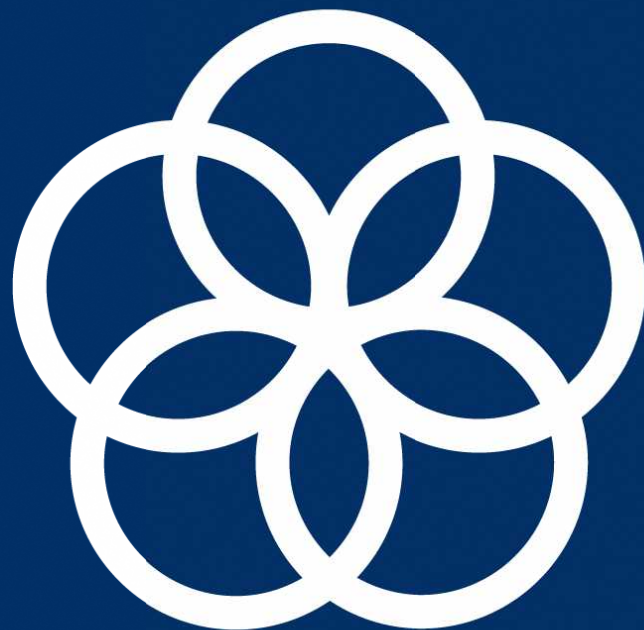
**16** 平和と公正をすべての人に

**17** パートナーシップで目標を達成しよう

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

# 17 パートナーシップで 目標を達成しよう



誰ひとり取り残されない

Leave No One Behind